



絆（きずな）

目指す児童像

- やさしい子
- よく考える子
- ふるさと思いの子

最近のできごとから

わたし達の未来（４年）



児童による発表

3月7日(火)に「わたし達の未来」という4年生の学校行事が行われました。「わたし達の未来」は10歳という人生の節目にこれまでの自分が生きてきた道程を振り返り、これからの学校生活への決意を新たにすることを目的とした取り組みです。

保護者の方々が見守る中、「わたし達の未来」に向けての4年児童のあいさつがありました。5年生に向けての前向きな気持ちが表れた立派な決意表明でした。

次に4年児童一人ひとりが幼少期の写真を示しながら、幼い頃の様子や今後の決意を発表しました。保護者の方々は、頷きながら聞いておられました。

そして、児童から保護者の方々への手紙、保護者の方々から児童への手紙を渡しました。児童の手紙からは、今まで育ててくださったことへの感謝の気持ちがこもっていました。

4年児童5名にとって、自分の成長を確認し、これから前向きに生きていこうとする気持ちを表現するよい機会となりました。



児童から保護者への手紙

原子力災害講習

3月9日(木)に消防署よりゲストティーチャーをお招きし、全校児童を対象とした原子力災害講習を行いました。

河野地区は原子力発電所から30km以内にあり、事故が発生した場合、放射性物質から身を守る行動が必要になります。お話の中には難しい言葉がたくさん出てきましたが、約30分間、しっかり聞くことができました。



お知らせ 53号から学校だよりのデータ配信を試行しています。先日登録していただいた情報端末にお届けします。